

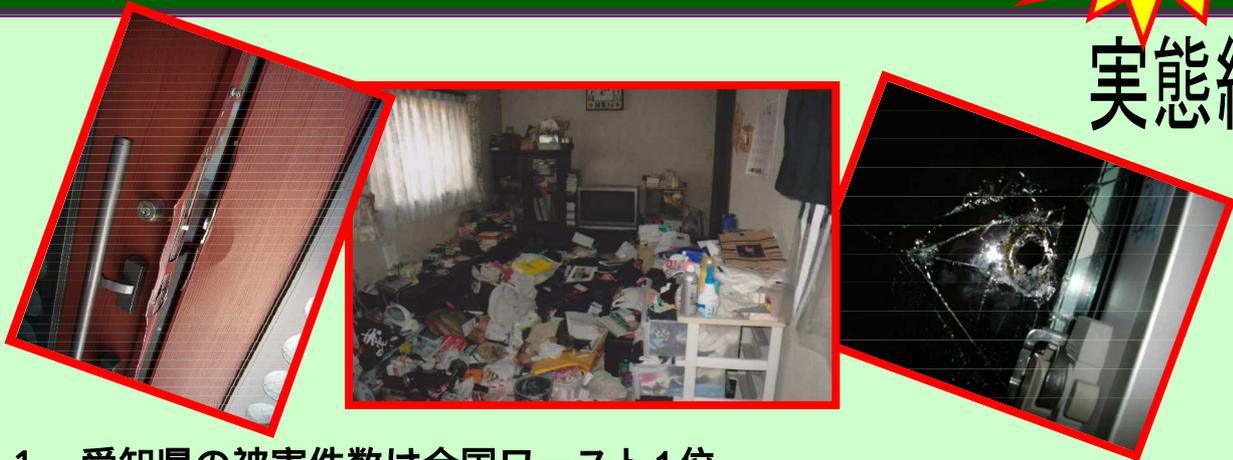
住宅を対象とした 平成25年上半期 侵入盗の実態

愛知県版

住宅を対象としたドロボウの件数が

急増!!

実態編



1 愛知県の被害件数は全国ワースト1位

愛知県は、住宅を対象とした侵入盗の件数が平成19年から平成24年まで6年連続「全国ワースト1位」です。

さらに、平成25年上半期でも前年同様に比べ大幅に増加しており、危機的な状況にあります。

住宅を対象とした侵入盗

	空き巣	忍込み	居空き
3,760件	3,070件	537件	153件
前年比+13.6%	前年比+27.0%	前年比-30.6%	前年比+28.6%
全国ワースト1位	全国ワースト1位	全国ワースト3位	全国ワースト1位

住宅対象侵入盗：空き巣、忍込み、居空きの3つを指す
 空き巣…留守中の住居に侵入し、金品を盗む手口
 忍込み…夜間就寝中などに侵入して金品を盗む手口
 居空き…入浴中、食事中などのスキに侵入して金品を盗む手口

2 市区町村別件数ランキングと犯罪率

1位「一宮市」、2位「西尾市」、3位「春日井市」
 あなたの住む街は？〔多発上位50市区町村(名古屋市を除く)まで〕

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
1位	一宮市	191	1.38
2位	西尾市	181	3.22
3位	春日井市	159	1.31
4位	豊橋市	158	1.12
5位	豊田市	143	0.87
6位	中川区	138	1.48
7位	安城市	136	1.99
8位	守山区	131	1.93
8位	北区	131	1.77
10位	岡崎市	128	0.92
11位	千種区	102	1.26
12位	名東区	93	1.29
13位	西区	90	1.35

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
13位	緑区	90	1.00
15位	刈谷市	85	1.44
16位	清須市	78	3.07
17位	尾張旭市	75	2.38
18位	稲沢市	73	1.50
19位	東区	68	1.75
20位	豊川市	67	1.03
21位	中村区	66	0.96
21位	天白区	66	0.93
23位	小牧市	64	1.13
24位	北名古屋市	62	1.90
25位	中区	59	1.17
26位	大府市	58	1.68

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
27位	江南市	56	1.53
27位	瀬戸市	56	1.11
29位	あま市	54	1.70
30位	港区	49	0.84
31位	昭和区	47	0.88
32位	瑞穂区	46	0.96
32位	南区	46	0.76
34位	長久手市	43	1.86
35位	日進市	39	1.12
36位	豊明市	35	1.30
37位	東浦町	34	1.85
38位	弥富市	33	2.13
39位	知立市	32	1.11

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
39位	東海市	32	0.72
41位	みよし市	31	1.44
42位	蒲郡市	30	1.02
43位	岩倉市	29	1.53
44位	豊山町	27	4.58
44位	大口町	27	3.41
46位	熱田区	25	0.83
46位	半田市	25	0.55
48位	大治町	24	2.09
48位	犬山市	24	0.86
50位	愛西市	23	1.09

犯罪率：1000世帯あたりの件数
 平成25年1月1日現在の世帯数をもとに算出

3 被害の実態

(1) 被害総額及び被害品ランキング

住宅対象侵入盗

	合計	1件当たり
被害総額	約20億2,800万円	約53万9,000円
うち現金被害	約5億5,600万円	約14万8,000円

被害総額は20億を超え、多額の被害に遭っております。

全ての引き出し等を物色される被害もありますので、多額の現金は手元には置かず、貴重品類等は持ち出しのできない固定式金庫等に保管するなどしましょう。



現金以外の被害品ランキング

順位	現金以外の被害品	認知件数
1位	貴金属・宝石・時計類	1,210
2位	バッグ・財布類	750
3位	カード類	582
4位	預金通帳類	283
5位	家電製品類	250
6位	身分証明証類	234
7位	娯楽用品類	220
8位	有価証券類	206
9位	衣料品類	118
10位	外国通貨	39

被害品目が複数ある場合は、それぞれ計上しています。

(2) 空き巣と忍込み・居空きの実態

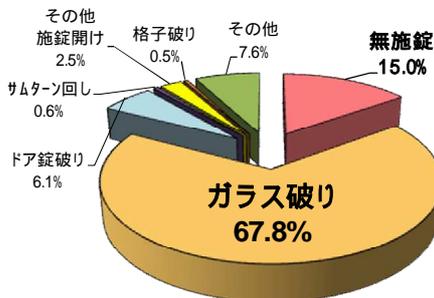
空き巣

- ・昨年上半期と比べ、多くの犯罪が減少傾向にある中、大幅に増加しました。
- ・夕方から夜にかけての時間帯(午後6時～9時くらい)に、電気のつかない家が留守であるとわかるため狙われやすくなっていると思われます。
- ・パール等で玄関ドアや窓のクレセント錠付近をこじ破るなど、大胆な犯行も目立ちます。

侵入口

侵入口は、「窓」からの侵入が7割以上で、次いで「玄関」が約1割です。

侵入手段



侵入手段では、窓を割りクレセント錠を外して侵入する「ガラス破り」が最も多く、次いで「無施錠」です。



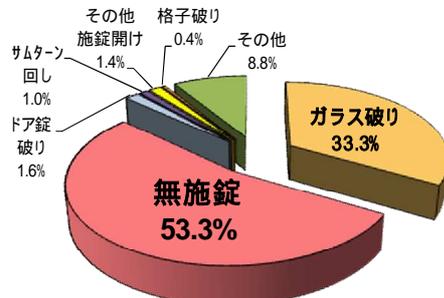
忍込み・居空き

- ・昨年上半期と比べ「忍込み」は大幅に減少しましたが、「居空き」は増加しました。
- ・「忍込み」「居空き」共に、家人が在宅中に犯人が侵入するもので、侵入に気づいた場合に、強盗や殺人などの凶悪犯罪に発展する恐れがあるため非常に危険です。

侵入口

侵入口は、「窓」からの侵入が5割を超え、次いで「玄関」が約2割です。

侵入手段



侵入手段では、「無施錠」箇所からの侵入が5割以上と圧倒的に多くなっています。

就寝前の施錠確認や不在の部屋の施錠を確実にしましょう。



1 防犯の4原則

犯罪を防止するための4つの原則、これは「時間・光・音・地域の目」です。この4原則に基づく対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。



侵入までに時間のかかる建物部品を！



家の周りを明るく！



警報機、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる！



住民同士の連携、不審者への声掛けを！

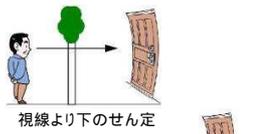
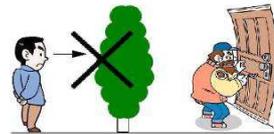


2 防犯環境設計

「防犯環境設計」とは、犯罪企図者に犯罪を「やりにくい」、「やめよう」と思わせる工夫をした建物や住環境の設計のことです。防犯環境設計には4つの基本的な原則（要素）があり、これらを組み合わせることで導入することが重要です。

監視性の確保

庭木のせん定、花壇の配置、メッシュ柵の活用などにより、自然な監視性を確保する。



花壇の配置

領域性の確保

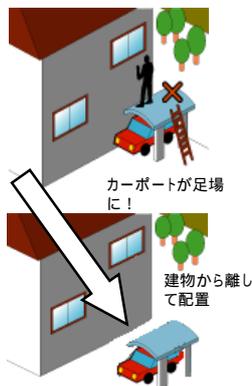
住民同士のあいさつ運動などを展開し、不審者を寄せ付けない環境を形成する。



地域のコミュニティを活性化し、地域全体の領域性を高める。

カギ付の門扉を設置するなど、建物そのものに近づけさせない。

塀、カーポート、物置を建物から離して設置し、高窓、2階への足場を利用させない。



建物から離して配置

接近の制御

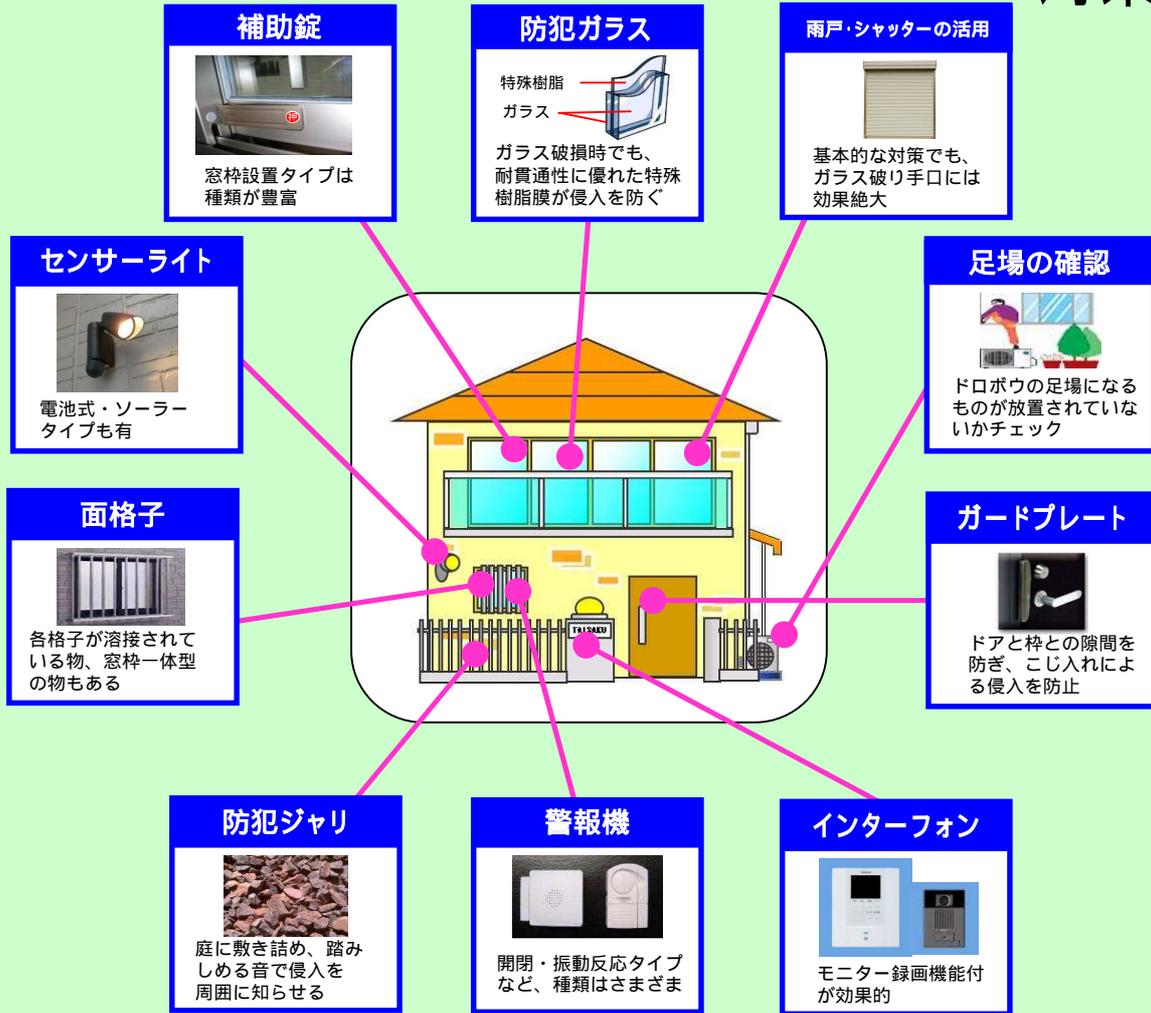


「CP建物部品」でドア、窓、面格子などを強化する。

補助錠、サムターンカバーなどで、窓、ドアの防犯性を補強する。

対象物の強化

3 具体的な防犯対策



ドロボウと闘う『CP建物部品』って何？



CPマーク

警察庁が国交省や経産省、さらに建物部品関連の民間5団体と共に設置した官民合同会議にて、ドアや窓等の各建物部品について耐性試験、検討を重ね、「侵入までに5分以上の時間を要する」等一定の防犯性能があると評価した建物部品を「防犯性の高い建物部品 = CP (Crime Prevention) 建物部品」として公表しました。

なぜ5分？ → ドロボウがあきらめる時間



侵入までに5分かかるとドロボウの約7割が犯行をあきらめるといふデータがあります。



身近な犯罪情報、不審者情報は
メールマガジン「パトネットあいち」から
お住まいの地域で発生した犯罪や不審者の情報をタイムリーに
配信します。登録は右のQRコードから！！

